



第2回「サウスくんデイ!」の様子を覗いてみました



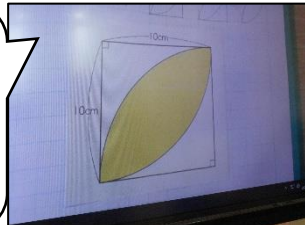
児童間の親睦を図り、コミュニケーション能力の向上を目指す「サウスくんデイ」の取組。学年を越えた縦割り班で実施していることは以前お伝えしたとおりです。12日（火）に第2回目を実施しました。この日はドッジボールをする計画でしたが、屋外が暑いこともあり、用心して室内遊びに切り替えました。6年生を中心に、各班、「だるまさんがころんだ」「フルーツバスケット」「椅子取りゲーム」「はないちもんめ」など、笑顔で歓声をあげながら遊んでいました。中には緊張感溢れる「だるまさんがころんだ」もあり、大笑いしてしまいました！感想交流は2班にお邪魔したのですが、多くの子供が挙手し、思い思いに感想を述べることができ、ここにも子供たちの「進化」を見たような気がします。次の回も楽しみです。（写真：左はみんなで1階廊下を拭き掃除、真ん中は、最後の意見交流で挙手する子供たち、右はジャッジが厳しい「だるまさんがころんだ」です）



校内研修で研究授業を実施しました！（6年算数）

13日（水）の5時間目、算数の研究授業を担当の山田先生が行いました。今年の研究では、学習課題、発問、対話活動の工夫を行い、子供たちの思考力・判断力・表現力等の向上を目指しています。今回取り扱ったのは「複合図形の面積」。少し見えづらいのですが、左下の色の付いた部分の面積を求める方法を考えました。これまでに習った図形の面積の求め方を組み合わせればいいのですが、どの部分からどの部分を引くか、については数通りの考え方があります。子供たちは自分が考えた求め方を、式とともに説明していくのです。最初なかなか考えが出なかった子供たちも、ヒントコーナーで友達とやり取りするうちに、「あ、そうか!」という声をあげていました。また、今回は、講師をお招きして、今後の研究の推進に生かせる基本的な考え方や、様々な例を教えてくださいました。子供たちも私たちも、毎日が学びの連続です。子供たちに負けないようにしないといたしませんね！

左：真ん中部分の面積を求めるには？
中央：授業する山田先生。お疲れ様でした！
右：ヒントコーナーでは、子供たちの気づきが生まれていました。



3年外国語活動で、菊陽中部小とオンラインで一緒に学習

13日（水）の3時間目、菊陽中部小とオンラインで、外国語活動の合同授業を行いました。いずれは中学校で一緒に学ぶ仲間でもあります。また、より多くの子供たちの意見や考えを聞いたり、その雰囲気を感じ取ったりすることは、子供たちの成長にたいへんプラスであると考えています。今後、このような機会を少しずつ増やしていきたいと考えているところでもあります。さて、今回はUnit4「すきなものをつたえよう」という単元で、自分で描いた絵を持って、好きなものや嫌いなもの（色、食べ物、スポーツなど）を画面越しに中部小の子供たちに伝えました。子供たちは、臆することなく、全員はきはきと発表ができました。中部小からは、自己紹介に加えて、「3ヒントクイズ」が出され、3年生はしっかり聞き取りながら答えを返していきました。中部小の子供たちが発表するごとに、子供たちからは、「好きなものが一緒!」などの声が上がっていました。習い事などで知っている子供たちの姿もあったようで、「あ、〇〇ちゃんだ!」というような声も聞かれました。

（左は、中部小の発表を聞いている子供たちの様子、右は、教室でカメラに向かって発表をしている子供の様子です。みんな堂々と発表できましたよ!）

